



声の 声

声①

小学生のわが子は学校給食がおいしいように、毎日楽しみにしています。

学校給食は、栄養をとること以外にも意味があると思います。学校給食の目的や献立づくりの基本はどのようになっていますか？

また、地産地消が話題になりますが、道内産の食材を使用しているのでしょうか？

答①

学校給食は、教育活動のひとつとしてつぎの目的をもって行っています。

○適切な栄養をとり健康を保つ
○日常生活の食事についての正しい理解を深め、健全な食生活を送ることができるよう判断力や望ましい食習慣を養う

○学校生活を豊かにし、明るい社交性や協同の精神を養う

献立は、エネルギーやタンパク質、脂質、各種ビタミンなど、その年代に必要な栄養摂取量を計算して調理しています。また、最近では、肉類が好きな子どもが多いため、体の成長に必要な魚や野菜をバランス良く取れるように工夫しています。

主食は、米飯が週3回、パンが週1回、めん類が週1回を基本にしています。また、飲み物は、牛乳を毎日提供しています。

副食は、児童や生徒が喜び、食べたくなる食材の提供を心がけています。デザートも、

学校給食は食事以外にも目的があるの？

季節や行事に合わせたものにするなど献立に変化をもたせる工夫をしています。

また、小学6年生には小学校生活の楽しい思い出となるように、バイキング給食を行うことがあります。

給食の食材は、お米が千歳や恵庭産の「ななつぼし」、小麦が道内産の「はるよこい」を使っています。野菜は必要な量を確保できるものは道内産を使うなど、できるだけ地場産品を使用しています。

今後も、栄養のバランスがとれた食事を提供し、友達や先生との楽しい食事を通して、子どもたちが好ましい人間関係を築き、健康の増進に役立つ学校給食の提供に努めます。

学校給食センター業務係
☎(23)3591



みんなでおいしく楽しく食べる給食

《40歳代女性》

【ワンポイントメモ】

朝ごはんを食べない子どもが増えていきます。子どもの健全な発育には、3回の食事をきちんととり、よく噛んで食べ規則正しい生活を心がけることが重要です。家族全員がそろって食事をするように心がけましょう。

案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】